

問1 開発途上国において、インフラ整備のための橋の建設に必要な資金を長期で融資したり、現地の交通安全を確保するための技術指導を行ったりするなど、先進国の政府機関が途上国の経済発展や福祉の向上のために行う協力活動を何と称しますか。

(2015年 大分県公立入試 類似)

1. 政府開発援助 (ODA)      2. 非政府組織 (NGO)      3. 国連平和維持活動 (PKO)      4. フェアトレード

問2 紛争地域において、停戦の監視や選挙の管理、道路の補修などを行い、国際連合が主導して紛争の再発防止や平和の定着を目指す活動を何と称するか。

(2017年 京都公立入試 類似)

1. PKO (平和維持活動)      2. NGO (非政府組織)      3. UNESCO (国連教育科学文化機関)      4. UNICEF (国連児童基金)

問3 主要な地域機構の経済指標を比較した際、ある組織は加盟国の人口が約6.2億人、貿易額が約2.5兆ドルに達しており、日本単独の貿易額 (約1.5兆ドル) を大きく上回る世界有数の経済圏を形成している。この組織の特徴として最も適切なものはどれか。

(2017年 大分県公立入試 類似)

1. 域内での関税を原則撤廃し、共通通貨の導入や政治的な統合も視野に入れた活動を行っている。  
2. 北アメリカの3カ国で構成され、関税を撤廃することで貿易の拡大を目指している。  
3. 東南アジア諸国の経済発展と地域の安定、社会・文化的な協力を目的として結成された。  
4. アジア太平洋地域の持続的な成長を目的とし、多様な国々が参加する緩やかな協力の枠組みである。

問4 国際連合の組織とその所在地について述べた文として、正しい説明となっているものを選びなさい。

(2018年 茨城県公立入試 類似)

1. 国際連合の本部はアメリカ合衆国のニューヨークに置かれており、総会や安全保障理事会などの主要な会議が開催される。  
2. 国際連合の本部はアメリカ合衆国の首都であるワシントンに置かれており、大統領官邸に隣接して国際会議場が設置されている。  
3. 国際連合の本部は永世中立国であるスイスのジュネーブに置かれており、国際連盟の時代の本部施設をそのまま継承している。  
4. 国際連合の本部はフランスのパリに置かれており、ヨーロッパ諸国間の紛争解決を主な目的として運営されている。

問5 東南アジアの10カ国が加盟し、地域の経済協力、平和、安定を目的として組織されている地域協力機構を選びなさい。

(2022年 秋田県公立入試 類似)

1. ASEAN      2. EU      3. OPEC      4. NIES

問6 現代の国際社会において、国家の枠組みだけでなく、一人ひとりの人間に注目した安全保障の考え方が重視されています。紛争、災害、貧困といった広範な脅威から個人の生命や人権を守り、自立を支援することで、すべての人が尊厳を持って生きられる社会を目指す考え方を何と呼びますか。

(2023年 福島県公立入試 類似)

1. 人間の安全保障      2. 環境アセスメント      3. 集団的自衛権      4. 小さな政府

問7 日本の政府開発援助 (ODA) のうち、相手国に直接資金や技術を供与する二国間援助の地域別実績について述べた文として、正しいものはどれですか。2010年から2016年の統計において、各地域の割合が示された資料の状況を説明したものを選びなさい。

(2019年 佐賀公立入試 類似)

1. 日本と歴史的・地理的に関係が深いアジア地域向けの割合が最も高く、常に全体の半数程度を占めている。  
2. 中南米地域への援助が急速に拡大しており、統計期間中はいずれの年においても10%を大きく超えている。  
3. アフリカや中東などの地域への援助額が急増した結果、アジア地域向けの割合は全体の4分の1以下まで低下している。  
4. 日本の二国間援助の総額は、国際的な取り決めによってアメリカ合衆国の実績額の4分の1になるよう調整されている。

問8 「南北問題」が深刻化した歴史的な背景や、現在の国際社会における経済構造について述べたものとして、最も適切な説明はどれですか。

(2026年 福島公立入試 類似)

1. 多くの発展途上国は、かつて植民地として支配されていた影響で、特定の農産物や鉱産物の輸出に頼るモノカルチャー経済の構造から抜け出せず、経済的に不利な状況にある。  
2. 発展途上国が輸出する原材料や燃料などの一次産品の価格は、先進工業国が作る工業製品に比べて常に高値で安定しているため、南側の国々の所得は急激に上昇している。  
3. 先進工業国が発展途上国に対して、見返りを求めない巨額の資金援助を継続的に行ってきた結果、現在では南北間の経済格差はほぼ解消されている。  
4. 南北問題とは、北半球の国々と南半球の国々が、それぞれの季節の違いを利用して、農産物を補完的に輸出入し合うことで生じる良好な関係を指す言葉である。

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> <b>政府開発援助 (ODA)</b>	先進国の政府が、開発途上国の経済的な自立や社会の安定を支援するために行う公的な協力を指します。橋や道路などのインフラ整備のための資金協力（有償・無償資金協力）や、専門家の派遣による技術協力などが代表的な例です。民間団体が行う活動や、国際連合による平和維持活動とは主体や目的が異なります。
問2	<b>答え 1</b> <b>PKO (平和維持活動)</b>	国際連合（国連）が世界の平和と安全を維持するために行う活動であり、1990年代以降、日本も法整備を経て自衛隊などを派遣しています。選択肢にあるNGOは政府に属さない民間団体であり、UNESCOやUNICEFは国連の専門機関や補助機関ですが、これらは平和維持活動そのものを指す名称ではありません。
問3	<b>答え 1</b> <b>域内での関税を原則撤廃し、共通通貨の導入や政治的な統合も視野に入れた活動を行っている。</b>	欧州連合（EU）は、単なる貿易の自由化にとどまらず、共通通貨ユーロの導入やヨーロッパ議会の設置など、経済・政治の両面で深い統合を進めているのが最大の特徴です。そのため、域内での取引が極めて活発であり、資料が示すような、他の地域機構や単一国家を凌駕する巨大な貿易額を維持しています。
問4	<b>答え 1</b> <b>国際連合の本部はアメリカ合衆国のニューヨークに置かれており、総会や安全保障理事会などの主要な会議が開催される。</b>	国際連合の本部は、アメリカのニューヨーク市マンハッタンに位置しています。ここでは、全加盟国が参加する「総会」や、世界の平和と安全に大きな責任を持つ「安全保障理事会」といった主要機関の議論が行われます。スイスのジュネーブには国連の欧州本部が置かれていますが、全体の本部はニューヨークです。また、ワシントンには国際通貨基金（IMF）や世界銀行の本部がありますが、国連本部とは異なります。
問5	<b>答え 1</b> <b>ASEAN</b>	タイ、インドネシア、ベトナムなどの東南アジア諸国によって構成される組織です。1967年に設立され、冷戦終結後には域内のほとんどの国が加盟する形となりました。現在は経済的な統合を強めるだけでなく、地域の安全保障についても話し合いが行われています。
問6	<b>答え 1</b> <b>人間の安全保障</b>	従来の安全保障が「国境をいかに守るか」という国家中心の視点であったのに対し、一人ひとりの人間を脅威から守り、その「自立」と「尊厳」を重視する考え方です。1990年代に国連開発計画（UNDP）によって提唱され、日本もこの考え方を外交の柱の一つとして国際協力に取り組んでいます。
問7	<b>答え 1</b> <b>日本と歴史的・地理的に関係が深いアジア地域向けの割合が最も高く、常に全体の半数程度を占めている。</b>	日本の二国間援助は、地理的な近接性や歴史的なつながり、さらには経済的な相互依存関係が強いアジア地域を重視しているのが大きな特徴です。2010年から2016年にかけての統計でも、アジア向けの割合は一貫して50%前後を維持しており、中東、アフリカ、中南米といった他の地域を大きく上回る配分が続いています。
問8	<b>答え 1</b> <b>多くの発展途上国は、かつて植民地として支配されていた影響で、特定の農産物や鉱産物の輸出に頼るモノカルチャー経済の構造から抜け出せず、経済的に不利な状況にある。</b>	発展途上国の多くは植民地時代に、支配国が必要とする特定の農産物（コーヒー、茶、天然ゴムなど）や鉱産物（銅、石油など）を生産する仕組み（モノカルチャー経済）を組み込まれました。独立後も、価格変動が激しく付加価値の低い一次産品を輸出し、高価な工業製品を輸入するという貿易構造が続いていることが、経済格差が縮まらない大きな要因の一つとなっています。